

# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29 KAMIZAEZU 2-CHOME NAKA-KU,  
NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 Let's care, Let's share. 労りの手、分かち合いの心  
 アジア会長標語 Look beyond yourself. 乗り越えよう、われわれ自身を  
 日本区理事標語 広げよう！社会にワイズの大きな輪 -日本区6000への実りを求めて-  
 中部部長標語 奉仕は命なり、友情は宝なり  
 会長標語 共に生きる



1993年 2月号

### 〈今月の聖句〉

イエスは答えて言われた「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る1つ1つの言で生きるものである」  
 マタイによる福音書 第4章4節

### ＝CS・TOF強調月間＝

広くは世界中の隣人に、近くは近隣社会に、心を込めた奉仕活動をと全てのワイズがクラブで又YMCAを通じて行っているのがCS：コミュニティー・サービス事業です。

TOF：タイム・オブ・ファストは「断食の時」世界の飢餓に苦しむ人の為に、例会の食事を抜きにして金額を国際で集め支援目標に捧げる活動です。

いずれもワイズの活動の中では重要な役割を果たしているもので目標資金を拠出するこ

とも重要ですが、CS事業資金をクラブのCS活動に対して支援を求めることもできます。当クラブも2年目、何かクラブとしてのCS活動を始めたいものです。

会長 吉田一誠

2月第一例会はTOFの例会として食事なしとしますので了承下さい。食事代相当をTOF資金として拠出します。

### ■ 1993年2月例会のご案内

#### 第一例会

と き；2月8日（月）19時～21時

と ころ；名古屋YMCA（上前津）

プログラム；司会 馬場 寅太郎君

◎卓話 “激動の中近東”

講師 平尾 哲也氏

講師紹介

外務省国際事業団（JICA）よりエジプト・カイロに2年間派遣され、昨年11月に帰国されました。イラク紛争から150年ぶりの大地震まで、数奇な情勢について興味深いお話しがうかがえるものと思います。

◎総会 “93-94役員選出”

#### 第二例会

と き；2月23日（火）

19時～20時30分

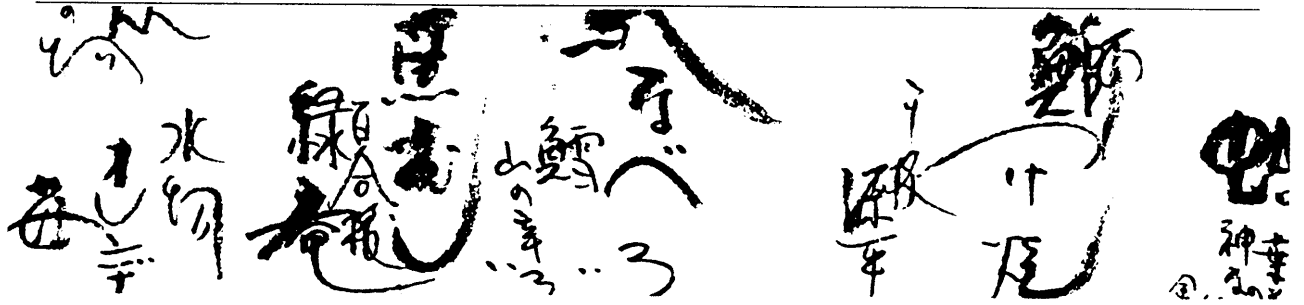
と ころ；名古屋YMCA（上前津）

プログラム；次期委員の選出・ブリテン他

1月26日現在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(2月)	
	在籍者	21名	第1例会	15名	当月・切手	—	ニコBOXノート	—
	例会出席者	20名	第2例会	13名	当月・現金	—	ファンド	—
当月出席率	96%	部会他	—	累計	—	合計	—	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

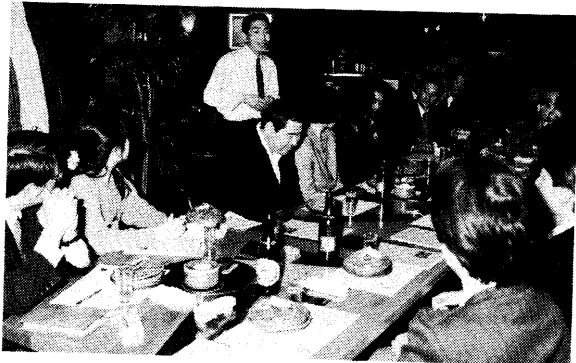




第一例会報告（1月11日）

今年のエト、酉に因んで鳥の巣を形どった器に盛られた先付けには、今年の勅題である「空」を表現された凧が添えられると言う心のもこもった料理を前に本年度グランパスの第一例会は味のアトリエ「胡蝶庵」で行われました。

庵主（株）ホクトフーズプロジェクト社長の藤井朝春氏は日本料理を手掛けられ二十五年、食は先ず健康の為にと言うことで、今年の飽食、グルメとは異なるコンセプトをもつ

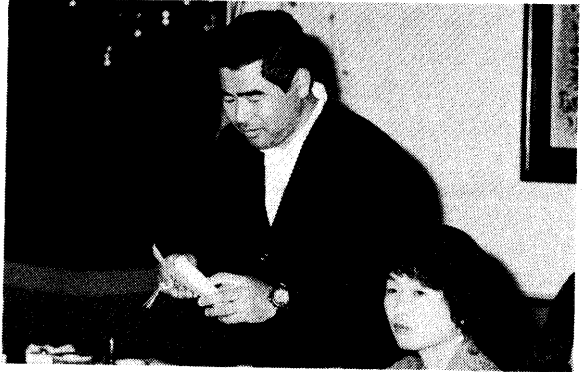


て店を開店された由、達筆な「おしな書き」と合わせてお人柄のうかがえる良い雰囲気と良いお料理を味わうことができました。

ゲストとしてお越しいただいた「食のコーディネーター」丹羽真清さんは、言わば食品開発のコンサルタント、会場の都合上落ち着いてお話いただけなかったのが残念ですが、「誰か」に店を持たせたいが等と言われる方には準備段階から何でも相談に乗っていただけるとのこと等、又機会を改めて楽しいお話しを伺う機会をつくりたいものです。

12月例会にも来ていただいた高橋栄造さん（タカハンテクニア）、山内重雄さん（コピーライター）も2度目の出席、さらには、来年

カナダへ留学予定と言われる瀬戸口佳代さんもゲストとして出席いただき、東海クラブの

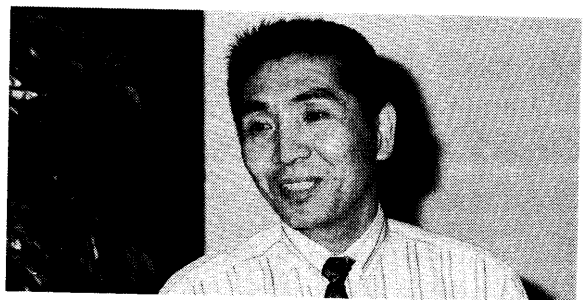


原田兄も加え総勢二十数名と新年会にふさわしい楽しい例会でした。

報告事項

◎第一例会会場について

第一例会々場はYMCAを原則としておりましたが、今度池野兄のご尽力もあり不二パークホテルで3月例会より行うことになりました。食費として現状会費プラス約2500円程度が必要となりますが、ご了承下さい。

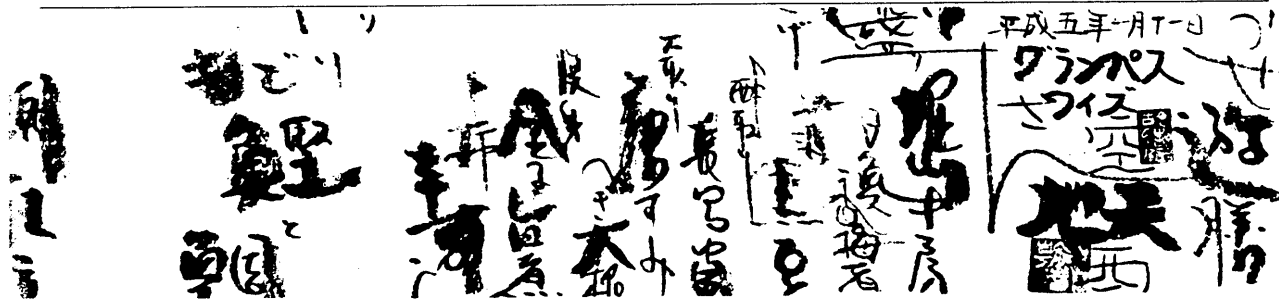


◎役員選挙

ご案内の様に2月総会では次期役員選挙を行います。

出席者

阿部、荒川、三井、宮木、馬場、佐藤、行本、滝川、尾崎、井川、内垣内、林、油口加藤、坂口、吉田正、吉田一、



ゲスト：高橋栄造氏、山内重雄氏、原田一平兄（東海）、丹羽真清さん、瀬戸口佳代さん

第15回フィリピンワークキャンプ



12・1月のゲストご紹介（敬称略）

お名前	勤務先
石田 雅嗣	名古屋市役所 （'93年4月より）
永田 和恵	看護 婦
藤田 彰男	赤津機械（株）
藤田 瑠美	〃
高橋 栄造	タカハンテクニア（株）
山内 重雄	（株）パブリックデザイン サービス
瀬戸田佳代	YMCA学院
丹羽 真清	食のコーディネーター



名古屋YMCAでは1977年フィリピン・ミンダナオ島コタバト島での地震災害復興のためのワークキャンプを日本全国のYMCAから若い人を募り、フィリピンYMCAと共同で実施しました。（当クラブの坂口兄も参加）この時以来フィリピンの農村で、異文化理解と農村開発協力の為のワークキャンプが行われて来ました。

既に日本からの参加者も262名に達し、若い人々にとってかけがいのない人生体験と学習の場として大きな成果を上げています。

今年は迎えて15回目、マニラから3時間程度離れたオロンガポで3月8日より約1ヶ月の予定で行われます。

このキャンプの支援（キャンプに必要な資材、機器等の調達資金他）要請が来ております。グランパスとしても資金協力を行います。

●フィリピンワークキャンプ訪問団のご案内  
ワークキャンプの15周年を記念して、ワークキャンプの激励と、マニラで行われる記念式典に出席する為の訪問団が計画されています。

期間 3月5日（金）名古屋発

6日・7日 記念式典、キャンプ場視察

8日（月）名古屋着（香港経由）

・5日は15回キャンプの参加者と一緒に出発します。

・8日帰着の4日間コースと9日帰着の2つのコースが計画される予定です。

（詳細は2月第一例会でご案内します。）

- ・参加費約14万円です。
- ・YMCAの活動を理解し、ワイズとしての働きを知る為にも是非参加下さい。  
(申し込みは会長まで)

### エンダウメントファンドへの献金

エンダウメントファンドは世界に於るワイズダム発展の為に積み立てられている資金で、1990年に50万弗を越え200年までに100万弗を目標に掲げています。

現在資金は旧ソ連、東欧圏で始まったYMCA活動に連なりその他で始まったワイズメソクラブ設立の支援に支出されています。

献金者とその理由が国際で保存されているGOLDEN BOOKに記載されます。

グランパスとしてもクラブチャーターの記念としてこれに協力し200US弗相当を献金することに決定しました。(12月第二例会)

### お年玉付き年賀当選葉書

12月にご案内しましたCS事業の為の資金となるお年玉付き年賀当選葉書の収集期限は2月10日です。2月第一例会に

1)切手シートに交換するか、又は

2)当選部分の葉書片をお持ち下さい。

今年の目標は、1名1,800ポイント以上です。(1円=1pt)5等のワンシート(41円切手2枚)換算で22枚となります。不足分は現金で支払いとなりますので出来る限り当選葉書を集めて下さい。

今年の当選番号は

4等(ふるさと切手シートアルバム)

下3ケタ 072,357,405

5等(お年玉切手シート)

下2ケタ 19,36,65

### ハッピーバースディ

- メン 10日 井川 幸吉君
- メネット 19日 井川 己美子さん

### 第二例会報告(1月26日)

- ・3月第一例会より例会場所が不二パークホテルになる為、食事の数を確実に把握しないと不用な出費につながります。従って必ず連絡をすることを申し合せた。方法として当日の欠席者は必ず前々日の昼12時までにYMCAまで連絡する。(TEL321-1600)

TELの場合は吉田正主事本人直接又は伝言として氏名を伝える。FAXの宛先は社体吉田正主事とする。(詳細は3月号で会場地図を含めて案内します。)

連絡無く欠席の場合は後日食費実費を請求する。

- ・谷口一広兄を1月をもって退会扱いとする。
- ・次期役員選出委員として現役員がこれに当たることを確認し、2月第1例会までに会合をもつこととした。
- ・フィリピンワークキャンプへの協力全支出を了承した。

8時前に閉会、席を改め“文吾”で半田YMCAの常川里美さんを交え歓談。

### 92年-93年度役員名簿

会長:吉田 一誠  
 副会長:池野 輝昭 林 勝博  
 書記:坂口 功祐  
 会計:宮木常二郎  
 EMC:吉田 一誠 坂口 功祐 吉田 正  
 YMCAサービス・ASF・LT:  
 阿部 一雄 井川 幸吉 坂口 功祐  
 CS・TOF:  
 谷口 一宏 伊左治 真  
 BF:荒川 恭次 馬場寅太郎  
 IBC・YEEP:  
 宮木常二郎 佐藤 寿晃  
 ファンド:池野 輝昭 滝川 真充 三井 秀和  
 坂倉 洋  
 プログラム:林 勝博 尾崎 史忠 油口 直広  
 阿部 一雄 加藤 道子 坂口 功祐  
 行本 浩人  
 ブリテン:伊左治 真 内垣内登壘 坂口 功祐  
 吉田 一誠 吉田 正  
 連絡主事:吉田 正

※ニコノートは来月記載いたします。